

岩手県 大槌町(おおつちちょう)の被災状況



大槌町での被害は、町長はじめ役場の管理職の多くが犠牲となってしまった。

人的被害・・・

死亡	803 名
行方	479 名

施設被害・・・

家屋倒壊	3717 戸
------	--------



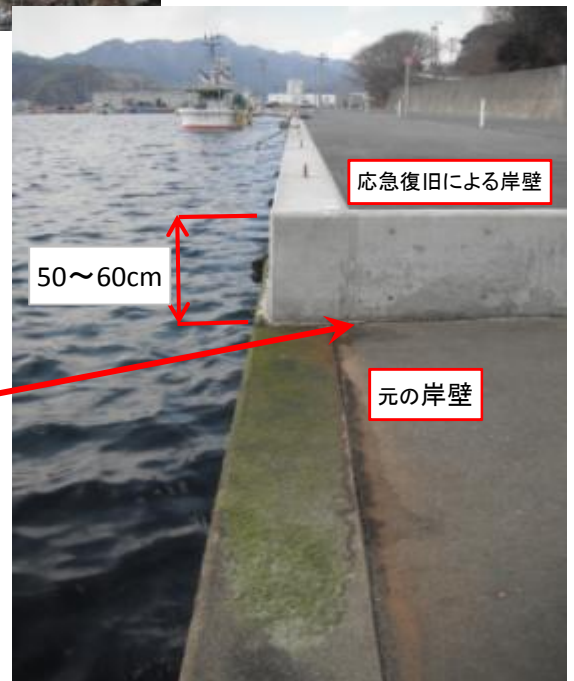
大槌町を有名にした、一枚の写真



日本では土地が狭いため、船は建物の上に置くのが一般的です。という紹介文ではありません。津波の凄まじさを伝える一枚です。

◎大槌漁港の被災状況

地盤の沈下状況が分かり易い箇所です。右の写真で白っぽいコンクリートが、応急復旧で作られたものですが、古い岸壁との差は50～60cmもあります。これが今回の震災で地盤沈下を起こした高さなのです。



※災害復旧の場合、基本は現状復旧であるため、中途半端な工事になります。



# 大槌町の幼稚園の被災状況



## 大槌町 私立 みどり幼稚園

岩手県上閉伊郡大槌町大槌第23地割45-2

施設被害・・・全壊

※施設の構造に重大な損傷あり、要建て替え

人的被害・・・

園児	死亡	1名
	行方	1名
職員	死亡	1名
	行方	1名

公的資金補助

現在地での建て替え・・・1/2補助

高台移転・・・・・・・・補助なし

※みどり幼稚園の二階、1m40cmの部分まで津波が浸水、ちょうどベランダの手すり部分まで。建物内部の状況。上の写真は遊技場の中に入り込んだガレキを外に出したもの。



下の写真は、大槌小学校のもの。津波の後の火災で全壊状態です。

公立の施設の場合、管轄が文部科学省になるため、個別の寄付は受けられないという話で、絵本の寄付を断られたというNPOの人の話です。原則、平等らしい？

